

令和6年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 13

千葉県立磯辺高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次のすべてを満たす生徒

- ア 本校への志望動機が明確である生徒
- イ 人物、学習成績に優れ、基本的な生活習慣が確立している生徒
- ウ 本校入学後も高い目的意識と向上心を持って、学習や部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査(作文)	字数：400字以上600字以内 検査時間：50分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	30点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔170点満点〕

アの数値に、エについて加点(上限35点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	学年の欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	生徒会活動、部活動等において優れた活動実績があると認められる記述については、加点する。取得した資格等がある場合は、加点する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（作文）〔20点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、評価項目アについては、a（満たしている）・b（満たしていない）の2段階で評価し、評価項目イについては、A（優れている）・B（標準的である）・C（問題がある）の3段階で評価する。

aを4点、bを1点、Aを6点、Bを4点、Cを1点とし、2名の評価者の評価（各10点満点）を合計し、得点化する。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。 意見・理由・説明が具体的で適切である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（作文）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の 得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	加点	作文	
500点	135点	35点	20点	690点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面接を行う。